

急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン投与率

目的

臨床指標

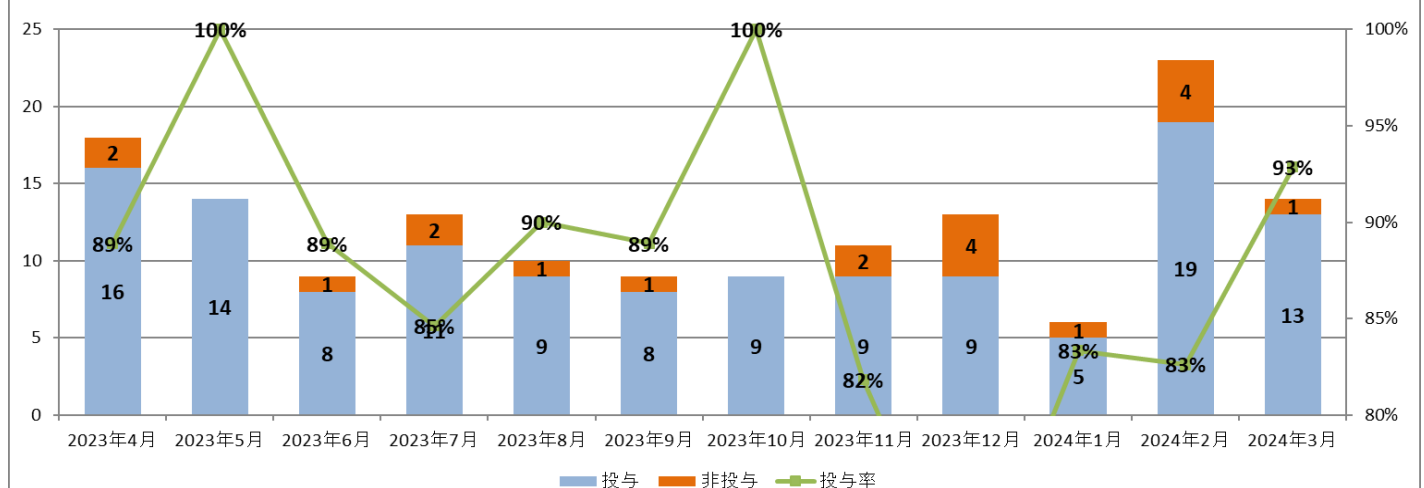
分母

傷病名(入院の契機となった傷病名)が急性心筋梗塞の患者

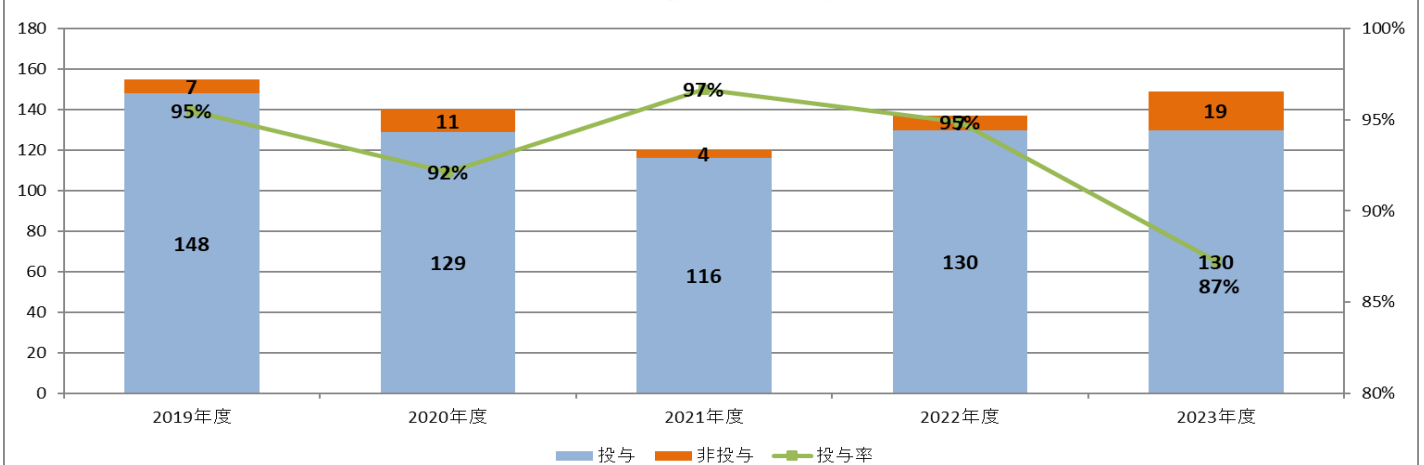
分子

分母患者のうち入院後24時間以内にアスピリンを投与した患者

アスピリン投与率(2023年度月別)



アスピリン投与率(年度別)



データ分析コメント

急性心筋梗塞に対するアスピリンは当院では全例投与して治療を行っています。しかし、処方率が100%になっていない理由として、二つあげられます。

1) すでにアスピリンを処方されていて毎日内服している方には、来院直後にアスピリンを追加する必要はありません。

2) 心筋梗塞の極めて重症例で、病院到着時にすでに死亡している患者には処方できません。

これらの理由で統計上100%になりませんが、当院で治療を開始するときには100%アスピリンを内服した状態で治療を行っています。